

様式第五十の二（第48条第6項関係）

認定事業適応計画の（中間）実施状況の概要の公表

1. 認定の日付

令和5年3月30日

2. 認定事業適応事業者の名称

麒麟麦酒株式会社

3. 認定事業適応計画の実施期間

開始時期：令和5年4月

終了時期：令和7年3月

4. 認定事業適応計画の実施状況

（1）事業適応計画に係る事業の目標の達成状況

本計画は、神戸工場の空圧機を更新し、併せて空圧機より発生する排熱を回収し加熱工程に使用することで、電力消費及びガス消費を削減し、事業者全体の炭素生産性の向上を図ることを目標としている。

令和5年度においては、事業適応計画の認定申請書に記載した資産を全て取得した。これにより電力消費及びガス消費に伴うCO₂排出量を減少させ、炭素生産性向上を実現した。

（2）生産性を相当程度向上させること又はその生産し、若しくは販売する商品若しくは提供する役務に係る新たな需要を相当程度開拓することを示す目標の達成状況

令和5年度は、基準年度（令和4年度）と比較し事業者全体で炭素生産性が27.1%向上した。

（3）財務内容の健全性の向上を示す目標の達成状況

財務内容の健全性の向上指標については、令和5年度は経常収支比率が106.6%となった。

（4）実施した事業適応計画の内容

令和5年度においては、自己資金により、事業適応計画の認定申請書に記載した資産を全て取得した。これにより電力使用量及び都市ガス使用量が削減され、事業者全体で27.1%、神戸工場で5.54%の炭素生産性向上を実現した。

また、投資した資産について、カーボンニュートラルに向けた投資促進税制の適用を受けた。